

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、お手持ちの「あおぞら・世界配当成長株ベガ・ファンド（毎月分配型）“愛称くらだし”」は、去る10月25日に第96期の決算を行いましたので、法令に基づいて運用状況をまとめてご報告申し上げます。

今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。

あおぞら・世界配当成長株ベガ・ファンド （毎月分配型）

愛称 **くらだし**

■本ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式
信託期間	2025年10月27日まで
運用方針	主として、日本を含む世界の株式等に投資を行うことで、インカムゲインの確保と信託財産の中長期的な成長を目指します。
主要投資対象	以下の指定投資信託証券を主要投資対象とします。 ・ケイマン籍外国投資信託受益証券（円建て） TCWファンズ - TCWグローバル・ディビデント・スターズ・プレミアム・ファンド カレンシー・プレミアム・シェアクラス ・親投資信託 あおぞら・マネー・マザーファンド
運用方法	①主として、日本を含む世界の主要取引所に上場されている株式等（預託証券（DR）、上場投資信託（ETF）および不動産投資信託（REIT）等を含みます。）を主要投資対象とする別に定める投資信託証券に投資を行います。 ②上記に定める株式等は、主として相対的に配当利回りおよび増配の可能性が高いと判断されるものとします。 ③外国籍投資信託証券の組入比率は原則として高位を保ちます。 ④外貨建資産については、対円での為替ヘッジを行いません。
分配方針	分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた利子・配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額の範囲とし、収益分配金額は、委託会社が基準価額水準、市場動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合等は分配を行わない場合があります。

運用報告書（全体版）

第16作成期

決算日

第91期	2023年5月25日	第94期	2023年8月25日
第92期	2023年6月26日	第95期	2023年9月25日
第93期	2023年7月25日	第96期	2023年10月25日

あおぞら投信株式会社

AOZORA

東京都千代田区麹町6-1-1

■ホームページアドレス

<https://www.aozora-im.co.jp/>

■お問い合わせ先

<お問い合わせ窓口>

050-3199-6343

受付時間：

営業日の午前9時から
午後5時まで

*お取引内容等につきましては、ご購入された販売会社にお問い合わせください。

■最近5作成期の運用実績

作成期	決算期	基準価額 (分配落)	税金配	入金 期騰落	中率	債組入比	債券 投資証券	信託 比率	純総 資産	産額
第12 作成期	第67期 (2021年5月25日)	3,118		10	3.3	—	—	98.5		1,109
	第68期 (2021年6月25日)	3,092		10	△0.5	—	—	96.4		1,088
	第69期 (2021年7月26日)	3,088		10	0.2	—	—	97.1		1,083
	第70期 (2021年8月25日)	3,130		10	1.7	—	—	98.9		1,083
	第71期 (2021年9月27日)	3,072		10	△1.5	—	—	98.5		1,042
第13 作成期	第72期 (2021年10月25日)	3,127		10	2.1	—	—	99.4		1,056
	第73期 (2021年11月25日)	3,188		10	2.3	—	—	96.2		1,070
	第74期 (2021年12月27日)	3,216		10	1.2	—	—	97.4		1,071
	第75期 (2022年1月25日)	3,176		10	△0.9	—	—	99.3		1,043
	第76期 (2022年2月25日)	3,075		10	△2.9	—	—	96.5		996
第14 作成期	第77期 (2022年3月25日)	3,214		10	4.8	—	—	98.3		1,028
	第78期 (2022年4月25日)	3,231		10	0.8	—	—	99.5		1,025
	第79期 (2022年5月25日)	3,171		10	△1.5	—	—	97.8		998
	第80期 (2022年6月27日)	3,106		10	△1.7	—	—	95.1		932
	第81期 (2022年7月25日)	3,122		10	0.8	—	—	95.8		934
第15 作成期	第82期 (2022年8月25日)	3,201		10	2.9	—	—	97.7		944
	第83期 (2022年9月26日)	2,998		10	△6.0	—	—	98.8		878
	第84期 (2022年10月25日)	3,086		10	3.3	—	—	99.2		905
	第85期 (2022年11月25日)	3,137		10	2.0	—	—	99.6		920
	第86期 (2022年12月26日)	2,984		10	△4.6	—	—	95.6		873
第16 作成期	第87期 (2023年1月25日)	2,991		10	0.6	—	—	96.1		875
	第88期 (2023年2月27日)	3,011		10	1.0	—	—	96.7		880
	第89期 (2023年3月27日)	2,857		10	△4.8	—	—	96.9		835
	第90期 (2023年4月25日)	3,075		10	8.0	—	—	97.7		898
	第91期 (2023年5月25日)	2,972		10	△3.0	—	—	98.5		864
第16 作成期	第92期 (2023年6月26日)	3,040		10	2.6	—	—	96.0		870
	第93期 (2023年7月25日)	3,120		10	3.0	—	—	97.7		881
	第94期 (2023年8月25日)	3,029		10	△2.6	—	—	96.3		821
	第95期 (2023年9月25日)	3,058		10	1.3	—	—	97.5		822
	第96期 (2023年10月25日)	2,945		10	△3.4	—	—	94.7		682

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み、純資産総額の単位未満は切捨てて表示しています。

(注2) 本ファンドは複数の投資信託証券に投資するファンド・オブ・ファンズです。本ファンドは、日本を含む世界の主要取引所に上場されている、相対的に配当利回りと増配（配当成長）の可能性が高いと判断される株式等に投資を行うことを基本方針としております。また、株式カバードコール戦略および通貨カバードコール戦略を活用し、オプション・プレミアム（オプション売却の対価として受け取る権利料）の獲得を目指します。このため、本ファンドの収益率を測る適切なインデックスが存在しないため、ベンチマークおよび参考指標を設けておりません。

(注3) 本ファンドは親投資信託を組入れますので、債券組入比率は実質組入比率を記載しています。

■当作成期中の基準価額等の推移

決算期	年 月 日	基準 価 額		債 組 入 比	券 率	投 証 資 券 信 託 率
		騰 落 率	率			
第91期	(期 首) 2023年 4 月25日	円	%		%	%
	4 月末	3,075	—		—	97.7
	(期 末) 2023年 5 月25日	3,056	△0.6		—	97.6
第92期	(期 首) 2023年 5 月25日	2,982	△3.0		—	98.5
	5 月末	2,972	—		—	98.5
	(期 末) 2023年 6 月26日	2,944	△0.9		—	98.5
第93期	(期 首) 2023年 6 月26日	3,050	2.6		—	96.0
	6 月末	3,040	—		—	96.0
	(期 末) 2023年 7 月25日	3,060	0.7		—	96.4
第94期	(期 首) 2023年 7 月25日	3,130	3.0		—	97.7
	7 月末	3,120	—		—	97.7
	(期 末) 2023年 8 月25日	3,103	△0.5		—	95.8
第95期	(期 首) 2023年 8 月25日	3,039	△2.6		—	96.3
	8 月末	3,029	—		—	96.3
	(期 末) 2023年 9 月25日	3,085	1.8		—	96.3
第96期	(期 首) 2023年 9 月25日	3,068	1.3		—	97.5
	9 月末	3,058	—		—	97.5
	(期 末) 2023年10月25日	3,040	△0.6		—	97.4
		2,955	△3.4		—	94.7

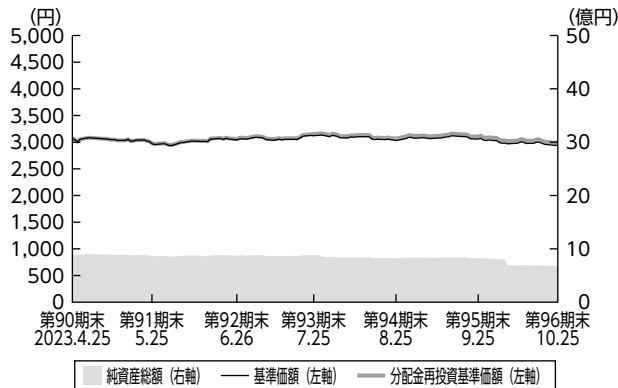
(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注2) 本ファンドは複数の投資信託証券に投資するファンド・オブ・ファンズです。本ファンドは、日本を含む世界の主要取引所に上場されている、相対的に配当利回りと増配(配当成長)の可能性が高いと判断される株式等に投資を行うことを基本方針としております。また、株式カバードコール戦略および通貨カバードコール戦略を活用し、オプション・プレミアム(オプション売却の対価として受け取る権利料)の獲得を目指します。このため、本ファンドの収益率を測る適切なインデックスが存在しないため、ベンチマークおよび参考指標を設けておりません。

(注3) 本ファンドは親投資信託を組入れますので、債券組入比率は実質組入比率を記載しています。

■運用経過（2023年4月26日～2023年10月25日）

基準価額等の推移



第91期首：3,075円

第96期末：2,945円（既払分配金60円）

騰落率：△2.3%（分配金再投資ベース）

*分配金再投資基準価額は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

*分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。

*分配金再投資基準価額は、期首（2023年4月25日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

*上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

基準価額の主な変動要因

本ファンドの基準価額は、当作成期末において2,945円となり、当作成期のリターンは2.3%（信託報酬控除後、分配金再投資後）の下落となりました。当作成期においては、為替要因が大幅プラス寄与、株式オプション戦略要因がプラス寄与となったものの、配当成長株要因および通貨オプション戦略要因が大幅マイナス寄与となりました。

投資環境

<株式市場>

先進国株式市場は下落しました。米地方銀行の破綻を切っ掛けに、金融システム不安が再燃したことに加え、F R B（米連邦準備理事会）やE C B（欧州中央銀行）の利上げ長期化に伴う景気減速懸念や、米連邦政府の債務上限問題を巡る不透明感も強まり、当作成期初は軟調に推移しました。その後、金融システム不安に対する過度な警戒や、米債務上限問題を巡る政治的混乱が収束する中、米C P I（消費者物価指数）の伸びが鈍化するなど、インフレ・ピークアウトを示す欧米経済指標に加え、米景気のソフトランディング（軟着陸）、好調な欧米主要企業決算、中国の景気刺激策への期待がプラス要因となり、作成期半ばにかけて上昇基調が続きました。しかし、原油高を背景にインフレ再加速への警戒が強まり、主要中央銀行による金融引き締め長期化観測が再燃する中、予算協議の難航に伴う米政府機関閉鎖への警戒や、U A W（全米自動車労働組合）のストライキ拡大／長期化懸念に加え、イスラム原理主義組織ハマスの武装勢力によるイスラエル攻撃に端を発する中東情勢の緊迫化も重石となり、当作成期末にかけて、先進国株式市場は下落しました。

<為替市場>

ドル円為替レートは円安が進みました。米地方銀行発の金融システム不安の再燃や、米債務上限問題を巡る協議難航／不透明感が強まったことに加え、日銀がイールドカーブ・コントロール（Y C C、長短金利操作）運用の柔軟化を決定したことが円高要因となりました。一方で、米景気の底堅さを示す経済指標を受け

で米金利が上昇する中、円を売り直す動きが活発化し、当作成期半ばにかけて円安が進みました。その後も、政府・日銀による円買い介入への警戒が意識されたほか、植田日銀総裁がマイナス金利解除に意欲を示したことや、中東情勢の緊迫化を背景に円高に振れる局面がありました。しかし、日銀の大規模な金融緩和政策が維持される中、パウエルFRB議長が追加利上げの可能性に言及したことを受けて、日米金融政策の違い方向性の違いが意識され、当作成期初に133円台だったドル円為替レートは、当作成期末にかけて150円台まで円安が進みました。

<短期金融市場>

短期金融市場においては、日銀がマイナス金利政策を継続する中、無担保コール翌日物がマイナス圏で推移したほか、国庫短期証券（3ヵ月物）の利回りが-0.30%前後から-0.10%前後で推移しました。

当該投資信託のポートフォリオ

本ファンドの運用方針に従い、主要投資対象であるケイマン籍円建て外国投資信託受益証券「TCWファンズ - TCWグローバル・ディビデンド・スターズ・プレミアム・ファンド カレンシー・プレミアム・シェアクラス」への組入比率を高位に保つことで、主として、世界の主要取引所に上場されている、相対的に配当利回りが増配（配当成長）の可能性が高いと判断される株式等に投資を行うと同時に、株式カバードコール戦略および通貨カバードコール戦略を活用してオプション・プレミアム（オプション売却の対価として受け取る権利料）の獲得を目指すことで、インカムゲインの確保と信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行いました。

組入ファンドにおける当作成期の運用状況は以下の通りです。

<TCWファンズ - TCWグローバル・ディビデンド・スターズ・プレミアム・ファンド カレンシー・プレミアム・シェアクラス>

S & P 500配当貴族指数およびS & Pグローバル配当貴族指数の構成銘柄を中心として、世界の主要取引所に上場されている相対的に配当利回りが高く、増配（配当成長）の可能性が高いと判断される株式等を組み入れると同時に、株式カバードコール戦略および通貨カバードコール戦略を活用してオプション・プレミアム（オプション売却の対価として受け取る権利料）の獲得を目指すことで、インカムゲインの確保と信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行いました。2023年9月末時点の組入銘柄数は31銘柄、加重平均配当利回りは2.9%（年率）となっています。

一方、株式カバードコール戦略は、組み入れている30銘柄に対してコール・オプションを売却し、2023年9月末時点でのカバー率は67.9%、オプション・プレミアムは9.4%（年率）、平均行使価格は107.3%、平均行使期間は37.6日となっています。

また、通貨カバードコール戦略に関しては、2023年9月末時点でのカバー率は99.9%、オプション・プレミアムは9.7%（年率）、平均行使価格は100.5%、平均行使期間は31.5日となっています。

<あおぞら・マネー・マザーファンド>

本邦通貨表示の短期公社債等を主要投資対象とし、安定した収益の確保を図ることを目的として運用を行いました。主要投資対象となっていた第336回利付国債（2年）が2016年1月に償還を迎えた後、有担保コール翌日物および金銭信託による運用を続けてきましたが、当作成期末時点では有担保コール翌日物が主要投資対象となっています。

当該投資信託のベンチマークとの差異

本ファンドは運用の目標となるベンチマークや参考指数がないため、本項目は記載しておりません。

分配金（1万口当たり、税引前）

本ファンドの収益分配方針に従い、基準価額水準や市場動向等を勘案し第91期から第96期まで各期10円の収益分配を行いました。留保益の運用については、委託会社の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。

分配原資の内訳

(単位：円・%、1万口当たり、税引前)

	第91期	第92期	第93期	第94期	第95期	第96期
	自 2023年4月26日 至 2023年5月25日	自 2023年5月26日 至 2023年6月26日	自 2023年6月27日 至 2023年7月25日	自 2023年7月26日 至 2023年8月25日	自 2023年8月26日 至 2023年9月25日	自 2023年9月26日 至 2023年10月25日
当期分配金	10	10	10	10	10	10
(対基準価額比率)	0.335	0.328	0.319	0.329	0.326	0.338
当期の収益	—	—	—	—	—	—
当期の収益以外	10	10	10	10	10	10
翌期繰越分配対象額	1,564	1,554	1,544	1,534	1,524	1,514

(注1) 対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注2) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

<本ファンド>

今後も当初の運用方針に従い、主要投資対象であるケイマン籍円建て外国投資信託受益証券「TCWファンズ - TCWグローバル・ディビデンド・スターズ・プレミアム・ファンド カレンシー・プレミアム・シェアクラス」への組入比率を高位に保つことで、主として、世界の主要取引所に上場されている、相対的に配当利回りと増配（配当成長）の可能性が高いと判断される株式等に投資を行うと同時に、株式カバードコール戦略および通貨カバードコール戦略を活用してオプション・プレミアム（オプション売却の対価として受け取る権利料）の獲得を目指すことで、インカムゲインの確保と信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。

<TCWファンズ - TCWグローバル・ディビデンド・スターズ・プレミアム・ファンド カレンシー・プレミアム・シェアクラス>

当作成期は、インフレ加速／高止まりへの懸念や、FRBによる利上げ観測をめぐる報道に左右されました。過去1年間、株式市場はほぼレンジ内で推移してきましたが、上昇と下落が何度も見られました。2022年10月の安値から2023年2月にかけて、生成AI（人工知能）フィーバーによる一部ハイテク企業に牽引され、株式市場は約15%上昇しました。しかし、金利急上昇に伴う保有債券ポートフォリオの評価損が膨らむなど、米地方銀行の脆弱性が露呈して破綻が相次ぐと、株式市場は上昇基調を維持できず、2月から8月にかけて頭打ちとなりました。その後、前年と同様に金利上昇とインフレ加速への懸念が意識される中、8月以降は10月の安値まで売りが続く展開となりました。FRBの見通しが、インフレ率の緩やかな低下から、政策金利をより長く・より高く維持する必要があるとのスタンスに変わったことに、株式市場が振らされた形です。それ以前の数カ月は、コア・インフレ率が着実に低下する中で、比較的好調なマクロ経済指標の発表が相まって、FRBが2%のインフレ目標を達成し、来年半ばまでに政策金利を引き下げることができるかもしれないという、ソフトランディングへの期待が高まっていました。しかし、労働市場や住宅市場、製造業で米景気の底堅さを確認する経済指標が続く中、インフレが高止まりし、政策金利が長期間、高い水準に留まることへの警戒が高まり、米10年物国債利回りが16年ぶりの高水準まで急上昇しました。

このような環境下においても、当ファンドの投資方針に変更はありません。リスク対比で良好なリターンを獲得出来ると判断した企業に投資を続けると同時に、市場リスクからの乖離を厳格に管理するというものです。業績が景気動向に左右されにくい特性を持つ企業に投資することによって、今後もボラティリティ上昇局面をうまく乗り切ることができると考えています。

また、当ファンドのカバードコール戦略については、引き続き、カバー率を高め、平均行使期間を長期化することで、インプライド・ボラティリティ（予想変動率）の上昇を享受すると同時に、行使価格から離れたオプションを活用することによって、株式市場の上下動を回避することを目指しています。しばらくは相応な注意が必要であると考えていますが、カバードコール戦略を含めたディフェンシブな当ファンドの戦略が、中長期的にプラス寄与することを期待しています。

<あおぞら・マネー・マザーファンド>

今後も当初の運用方針に従い、引き続き、本邦通貨表示の短期公社債等を主要投資対象とし、安定した収益の確保を図ることを目的として運用を行います。

■ 1万口当たりの費用明細（2023年4月26日～2023年10月25日）

項目	第91期～第96期		項目の概要
	金額	比率	
	円	%	
(a) 信託報酬	17	0.569	(a) 信託報酬＝〔当作成期間中の平均基準価額〕×信託報酬率 当作成期間中の平均基準価額は3,048円です。
(投信会社)	(8)	(0.278)	委託した資金の運用の対価
(販売会社)	(8)	(0.278)	運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受託会社)	(0)	(0.014)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) その他費用	3	0.098	(b) その他費用＝ $\frac{\text{〔当作成期間中のその他費用〕}}{\text{〔当作成期間中の平均受益権口数〕}}$
(監査費用)	(1)	(0.043)	監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(その他)	(2)	(0.056)	目論見書等の法定書類の作成・印刷・届出および交付に係る費用ならびにファンドの計理業務およびこれらに付随する業務に係る費用
合計	20	0.667	

(注1) 当作成期間中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各項目毎に円未満は四捨五入してあります。

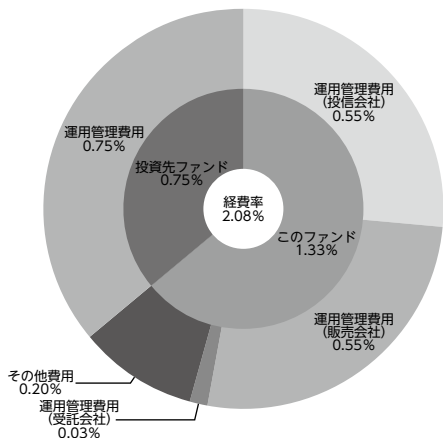
(注3) 「比率」欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）」を当作成期間中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注4) 各項目の費用は、本ファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く）が支払った費用を含みません。

（参考情報）

経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した経費率（年率）は2.08%です。



経費率 (①+②)	2.08%
①このファンドの費用の比率	1.33%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.75%

(注1) ①の費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) ②の費用は、各月末の投資先ファンドの保有比率に当該投資先ファンドの運用管理費率を乗じて算出した概算値です。

(注3) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注4) 各比率は、年率換算した値です。

(注5) 投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注6) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注7) ①の費用と②の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注8) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

■売買及び取引の状況 (2023年4月26日から2023年10月25日まで) 投資信託証券、投資証券

銘柄名	買付		売付	
	□数	金額	□数	金額
外 イ マ 国 シ TCWファンズ - TCWグローバル・ディビデンド・スターズ・ プレミアム・ファンド カレンシー・プレミアム・シェアクラス	□ -	千円 -	□ 94,860	千円 220,000

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等 (2023年4月26日から2023年10月25日まで)

(1) 利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(2) 売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

当作成期中における売買委託手数料の支払いはありません。

■第二種金融商品取引業を兼業している委託会社の自己取引状況 (2023年4月26日から2023年10月25日まで) 該当事項はございません。

■委託会社による自社が設定する投資信託の受益証券の自己取引状況 (2023年4月26日から2023年10月25日まで) 該当事項はございません。

■組入資産の明細 (2023年10月25日現在)

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	前作成期末		当 作 成 期 末	
	□数	金額	□数	金額
(ケイマン) TCWファンズ - TCWグローバル・ディビデンド・スターズ・ プレミアム・ファンド カレンシー・プレミアム・シェアクラス	□ 377,488	千円 282,628	□ 646,370	千円 646,370
合 計	377,488	282,628	646,370	646,370

(注1) 単位未満は切捨て。

(注2) 比率欄は純資産総額に対する比率。

(2) 親投資信託残高

銘	柄	前作成期末		当作成期末	
		□	数	□	数
			千□		千円
あおぞら・マネー・マザーファンド			99		99

(注1) 単位未満は切捨て。

(注2) 親投資信託の受益権総口数は100,088千口です。

■投資信託財産の構成

2023年10月25日現在

項	目	当 作 成 期 末	
		評 価 額	比 率
		千円	%
投 資 信 託 受 益 証 券		646,370	94.3
あおぞら・マネー・マザーファンド		99	0.0
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他		39,015	5.7
投 資 信 託 財 産 総 額		685,484	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

項	目	第91期末 2023年5月25日	第92期末 2023年6月26日	第93期末 2023年7月25日	第94期末 2023年8月25日	第95期末 2023年9月25日	第96期末 2023年10月25日
(A) 資 産		868,916,105円	876,084,280円	886,158,893円	824,767,967円	830,071,891円	685,484,938円
	コ ー ル ・ ロ ー ン 等	17,202,794	40,753,437	24,547,068	33,938,532	27,708,864	39,015,406
	投資信託受益証券(評価額)	851,614,010	835,231,552	861,512,544	790,730,164	802,263,766	646,370,281
	あおぞら・マネー・マザーファンド(評価額)	99,301	99,291	99,281	99,271	99,261	99,251
(B) 負 債		4,075,223	5,632,098	4,772,276	3,665,268	7,252,774	3,124,748
	未 払 収 益 分 配 金	2,910,029	2,863,260	2,825,390	2,710,804	2,690,814	2,317,241
	未 払 解 約 金	189,001	1,751,281	1,021,688	18	3,616,094	12
	未 払 信 託 報 酬	830,298	865,429	786,906	811,761	804,476	686,756
	未 払 利 息	44	109	66	91	75	106
	そ の 他 未 払 費 用	145,851	152,019	138,226	142,594	141,315	120,633
(C) 純 資 産 総 額(A-B)		864,840,882	870,452,182	881,386,617	821,102,699	822,819,117	682,360,190
	元 本	2,910,029,654	2,863,260,901	2,825,390,169	2,710,804,134	2,690,814,653	2,317,241,992
	次 期 繰 越 損 益 金	△2,045,188,772	△1,992,808,719	△1,944,003,552	△1,889,701,435	△1,867,995,536	△1,634,881,802
(D) 受 益 権 総 口 数		2,910,029,654□	2,863,260,901□	2,825,390,169□	2,710,804,134□	2,690,814,653□	2,317,241,992□
	1 万口当たり基準価額(C/D)	2,972円	3,040円	3,120円	3,029円	3,058円	2,945円

(注1) 第91期首元本額は2,921,877,606円、第91～96期中追加設定元本額は31,950,606円、第91～96期中一部解約元本額は636,586,220円です。

(注2) 1口当たり純資産額は、第91期0.2972円、第92期0.3040円、第93期0.3120円、第94期0.3029円、第95期0.3058円、第96期0.2945円です。

(注3) 純資産総額が元本総額を下回っており、その差額は第91期2,045,188,772円、第92期1,992,808,719円、第93期1,944,003,552円、第94期1,889,701,435円、第95期1,867,995,536円、第96期1,634,881,802円です。

※本運用報告書作成時点において、本計算期間に係るファンド監査は終了しておりません。

■損益の状況

項 目	第 91 期	第 92 期	第 93 期	第 94 期	第 95 期	第 96 期
	自2023年4月26日 至2023年5月25日	自2023年5月26日 至2023年6月26日	自2023年6月27日 至2023年7月25日	自2023年7月26日 至2023年8月25日	自2023年8月26日 至2023年9月25日	自2023年9月26日 至2023年10月25日
(A) 配 当 等 収 益	△ 2,008円	△ 2,456円	△ 2,826円	△ 3,207円	△ 2,992円	△ 3,159円
受 取 利 息	-	-	-	-	-	4
支 払 利 息	△ 2,008	△ 2,456	△ 2,826	△ 3,207	△ 2,992	△ 3,163
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△ 26,009,286	△ 23,380,106	△ 26,194,950	△ 20,865,359	△ 11,410,435	△ 23,096,449
売 買 益	37,206	23,618,752	26,282,097	254,250	11,533,582	2,773,652
売 買 損	△ 26,046,492	△ 238,646	△ 87,147	△ 21,119,609	△ 123,147	△ 25,870,101
(C) 信 託 報 酬 等	△ 976,149	△ 1,017,448	△ 925,132	△ 954,355	△ 945,791	△ 807,389
(D) 当 期 損 益 (A+B+C)	△ 26,987,443	△ 22,360,202	△ 25,266,992	△ 21,822,921	△ 10,461,652	△ 23,906,997
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△ 973,194,750	△ 984,492,578	△ 949,275,670	△ 887,331,735	△ 903,543,412	△ 768,185,988
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	△ 1,042,096,550	△ 1,027,813,083	△ 1,017,169,484	△ 977,835,975	△ 972,222,962	△ 840,471,576
(配 当 等 相 当 額)	(603,270)	(856,649)	(974,627)	(462,467)	(520,059)	(1,268,601)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△1,042,699,820)	(△1,028,669,732)	(△1,018,144,111)	(△ 978,298,442)	(△ 972,743,021)	(△ 841,740,177)
(G) 計 (D+E+F)	△ 2,042,278,743	△ 1,989,945,459	△ 1,941,178,162	△ 1,886,990,631	△ 1,865,304,722	△ 1,632,564,561
(H) 収 益 分 配 金	△ 2,910,029	△ 2,863,260	△ 2,825,390	△ 2,710,804	△ 2,690,814	△ 2,317,241
次 期 繰 越 損 益 金 (G+H)	△ 2,045,188,772	△ 1,992,808,719	△ 1,944,003,552	△ 1,889,701,435	△ 1,867,995,536	△ 1,634,881,802
追 加 信 託 差 損 益 金	△ 1,042,699,820	△ 1,028,669,732	△ 1,018,144,111	△ 978,298,442	△ 972,743,021	△ 841,740,177
(売 買 損 益 相 当 額)	(△1,042,699,820)	(△1,028,669,732)	(△1,018,144,111)	(△ 978,298,442)	(△ 972,743,021)	(△ 841,740,177)
分 配 準 備 積 立 金	455,374,842	445,193,480	436,479,546	416,068,027	410,309,264	351,023,894
繰 越 損 益 金	△ 1,457,863,794	△ 1,409,332,467	△ 1,362,338,987	△ 1,327,471,020	△ 1,305,561,779	△ 1,144,165,519

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差引いた差額分をいいます。

(注4) 第91期計算期間末における費用控除後の配当等収益(0.0円)、費用控除後の有価証券等損益額(0.0円)、信託約款に規定する収益調整金(603,270円)および分配準備積立金(457,681,601円)より分配対象収益は458,284,871円(10,000口当たり1,574円)であり、うち2,910,029円(10,000口当たり10円)を分配金額としております。

(注5) 第92期計算期間末における費用控除後の配当等収益(0.0円)、費用控除後の有価証券等損益額(0.0円)、信託約款に規定する収益調整金(856,649円)および分配準備積立金(447,200,091円)より分配対象収益は448,056,740円(10,000口当たり1,564円)であり、うち2,863,260円(10,000口当たり10円)を分配金額としております。

(注6) 第93期計算期間末における費用控除後の配当等収益(0.0円)、費用控除後の有価証券等損益額(0.0円)、信託約款に規定する収益調整金(974,627円)および分配準備積立金(438,330,309円)より分配対象収益は439,304,936円(10,000口当たり1,554円)であり、うち2,825,390円(10,000口当たり10円)を分配金額としております。

(注7) 第94期計算期間末における費用控除後の配当等収益(0.0円)、費用控除後の有価証券等損益額(0.0円)、信託約款に規定する収益調整金(462,467円)および分配準備積立金(418,316,364円)より分配対象収益は418,778,831円(10,000口当たり1,544円)であり、うち2,710,804円(10,000口当たり10円)を分配金額としております。

(注8) 第95期計算期間末における費用控除後の配当等収益(0.0円)、費用控除後の有価証券等損益額(0.0円)、信託約款に規定する収益調整金(520,059円)および分配準備積立金(412,480,019円)より分配対象収益は413,000,078円(10,000口当たり1,534円)であり、うち2,690,814円(10,000口当たり10円)を分配金額としております。

(注9) 第96期計算期間末における費用控除後の配当等収益(0.0円)、費用控除後の有価証券等損益額(0.0円)、信託約款に規定する収益調整金(1,268,601円)および分配準備積立金(352,072,534円)より分配対象収益は353,341,135円(10,000口当たり1,524円)であり、うち2,317,241円(10,000口当たり10円)を分配金額としております。

■分配金のお知らせ

	第91期	第92期	第93期	第94期	第95期	第96期
1万口当たり分配金（税込み）	10円	10円	10円	10円	10円	10円

（注1）分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合
分配金は全額普通分配金となります。

（注2）分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合
分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。

（注3）分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合
分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

お知らせ

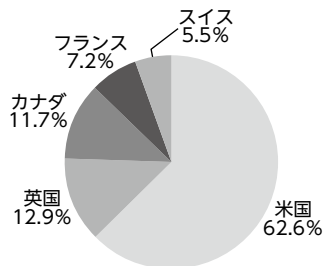
該当事項はございません。

■指定投資信託証券の運用状況

(注1) 指定投資信託証券の運用状況データは2023年9月29日現在のものです。本データは、TCWアセット・マネジメント・カンパニーからのデータを基に委託会社が作成したものです。

(注2) 各項目の比率は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。

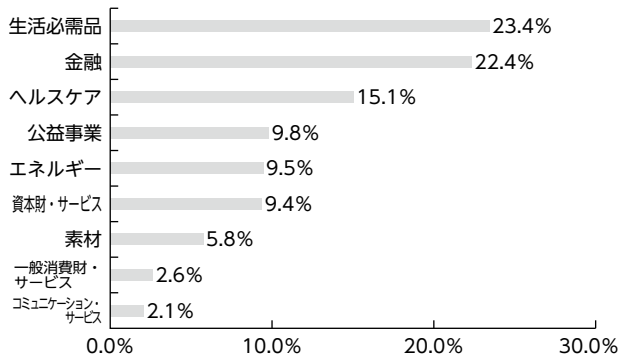
○国別構成比



(注1) 国は当該銘柄の本社所在国を示しています。

(注2) 保有株式の時価総額に対する割合です。

○業種別構成比



(注) 保有株式の時価総額に対する割合です。

○ポートフォリオ特性値

通貨ポジション 米ドル 100.0%

株式配当利回り 2.9%

	株式オプション部分	通貨オプション部分
カバー率	67.9%	99.9%
オプション・プレミアム (年率)	9.4%	9.7%
平均行使価格	107.3%	100.5%
平均行使期間	37.6日	31.5日

(注1) 配当利回りは組入れ銘柄 (株式等) の加重平均配当利回り (実績配当ベース、税引前) です。

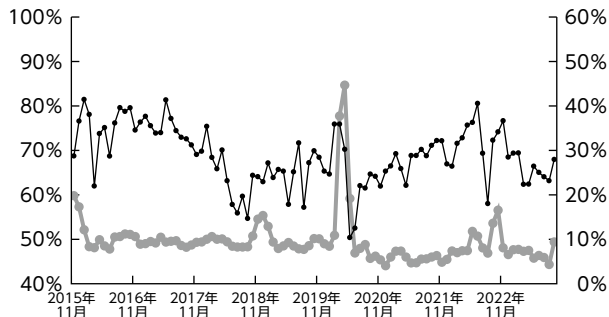
(注2) カバー率とは、保有資産に対するコール・オプションのポジションの割合です。

(注3) オプション・プレミアム (年率) は、カバードコール戦略におけるプレミアム収入を年率換算の上、当月末純資産残高で除して算出しています。

(注4) 平均行使価格とは、コールオプションの平均行使価格をオプション取引の対象となる原資産 (株式・通貨等の価格) の平均時価に対する比率で示したものです。

株式カバードコール戦略

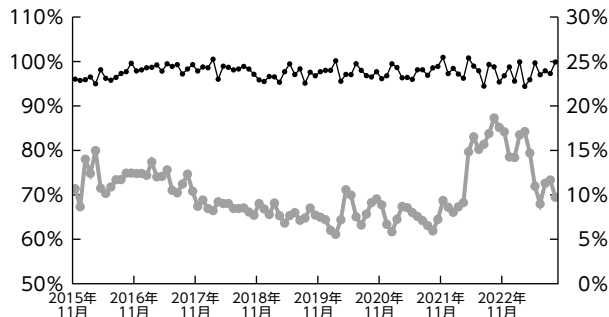
カバー率、オプション・プレミアム (年率) の推移



— カバー率 (左軸) — オプション・プレミアム (右軸・年率)

通貨カバードコール戦略

カバー率、オプション・プレミアム (年率) の推移



— カバー率 (左軸) — オプション・プレミアム (右軸・年率)

<指定投資信託証券の概要>

ファンド名	TCWファンズ - TCWグローバル・ディビデンド・スターズ・プレミアム・ファンド カレンシー・プレミアム・シェアクラス
ファンド形態	ケイマン籍外国投資信託受益証券（円建て）
投資目的	インカムゲインの確保、オプション・プレミアムの獲得および値上がり益の最大化を目指します。
主な投資対象	<p>①日本を含む世界各国の取引所に上場されている株式等（預託証券（DR）、上場投資信託（ETF）および不動産投資信託（REIT）等を含みます。）に投資を行い、インカムゲインの確保と信託財産の成長を図ることを目指します。また、インカムゲインの確保に加え、株式カバーコール戦略を活用し、オプション・プレミアムの獲得を目指します。</p> <p>②原則として、相対的に利回りが高いと判断される銘柄に投資を行います。なお、資産規模等により上記のような運用が困難な場合は、上場投資信託（ETF）を通じて株式カバーコール戦略を行うことがあります。</p> <p>③通貨カバーコール戦略を活用し、オプション・プレミアムの獲得を目指します。</p> <p>④上記のカバーコール戦略で獲得したオプション・プレミアムの一部を用いて、株価および投資対象通貨の対円での下落時における損失の一部軽減を目的として、株式および株価指数の上場プット・オプションおよび投資対象通貨のプット・オプションを購入する場合があります。</p>
主な投資制限	<p>①有価証券の空売りは行いません。</p> <p>②純資産総額の10%を超える借入れを行いません。</p> <p>③投資信託証券（上場投資信託証券を除きます。）への投資割合は、ファンドの純資産総額の5%以内とします。</p> <p>④流動性に欠ける資産への投資は行いません。</p>
投資顧問会社	TCWアセット・マネジメント・カンパニー
決算日	毎年3月31日

■損益計算書

(2022年4月1日から2023年3月31日まで)

TCWファンズ - TCWグローバル・ディビデンド・スターズ・プレミアム・ファンド カレンシー・プレミアム・シェアクラス

	(米ドル)
収益	
受取配当金	195,825
その他収益	1,710
収益合計	<u>197,535</u>
費用	
管理報酬	(124,049)
運用報酬	(49,728)
取引費用	(33,287)
弁護士費用	(24,061)
保管費用	(22,515)
受託費用	(17,313)
ファンド設立費用	0
その他費用	(1,480)
運営費用合計	<u>(272,433)</u>
純運用収益	(74,898)
実現損益および未実現損益	
実現損益	
金融資産評価損益	1,286,169
外国為替予約取引	(1,536,669)
外国為替取引	(96)
純未実現損益 (減価償却)	
金融資産評価損益	(520,816)
外国為替取引	26
オプション取引	0
純実現損益および純未実現損益	(771,386)
税引前純損益	(846,284)
税金	(48,580)
税引後純損益	<u>(894,864)</u>
期初純資産合計	8,381,036
税引後純損益	(894,864)
支払分配金	0
設定額	0
解約額	0
期中純資産増減額	<u>(1,990,970)</u>
期末純資産合計	<u>6,390,066</u>

(注1) () 内の金額はマイナスの金額です。

(注2) 上記内容は、TCWファンズ - TCWグローバル・ディビデンド・スターズ・プレミアム・ファンド カレンシー・プレミアム・シェアクラスの Annual Reportから抜粋し、委託会社が翻訳したものです。

■保有有価証券明細（2023年3月31日現在）

株式

銘柄名称	株数	評価額（米ドル）	構成比率（%）	国名
TOTALENERGIES SE	5,587	329,912	5.16	France
NUCOR CORP	2,080	321,298	5.03	United States
CHUBB LTD	1,431	277,872	4.35	Switzerland
GSK PLC	7,610	270,764	4.24	United Kingdom
EXXON MOBIL CORP	2,327	255,179	3.99	United States
BANK OF MONTREAL	2,764	246,300	3.85	Canada
UNILEVER PLC	4,619	239,865	3.75	United Kingdom
WW GRAINGER INC	345	237,639	3.72	United States
CANADIAN IMPERIAL BANK OF COMMERCE	5,375	228,007	3.57	Canada
SANOFI	4,052	220,510	3.45	France
PEPSICO INC	1,100	200,530	3.14	United States
ARCHER-DANIELS-MIDLAND CO	2,400	191,184	2.99	United States
CATERPILLAR INC	829	189,708	2.97	United States
CONSOLIDATED EDISON INC	1,869	178,807	2.80	United States
BANK OF NOVA SCOTIA	3,500	176,260	2.76	Canada
COCA-COLA CO	2,711	168,163	2.63	United States
FORTIS INC/CANADA	3,782	160,848	2.52	Canada
AUTOMATIC DATA PROCESSING INC	719	160,071	2.50	United States
MCDONALD'S CORP	532	148,753	2.33	United States
WALMART INC	1,000	147,450	2.31	United States
AT&T INC	7,423	142,893	2.24	United States
AFLAC INC	2,188	141,170	2.21	United States
MCCORMICK & CO INC/MD	1,600	133,136	2.08	United States
KIMBERLY-CLARK CORP	981	131,670	2.06	United States
PPL CORP	4,711	130,919	2.05	United States
NEXTERA ENERGY INC	1,687	130,034	2.03	United States
COLGATE-PALMOLIVE CO	1,691	127,079	1.99	United States
FRANKLIN RESOURCES INC	4,596	123,816	1.94	United States
ABBOTT LABORATORIES	1,133	114,728	1.80	United States
REALTY INCOME CORP	1,800	113,976	1.78	United States
SHERWIN-WILLIAMS CO	488	109,688	1.72	United States
CLOROX CO	684	108,236	1.69	United States
ESSEX PROPERTY TRUST INC	513	107,289	1.68	United States
T ROWE PRICE GROUP INC	947	106,916	1.67	United States
EXPEDITORS INTERNATIONAL OF WASHINGTON INC	945	104,063	1.63	United States
MERCURY GENERAL CORP	1,937	61,480	0.96	United States
株式合計		6,236,213	97.59	

株式オプション取引

銘柄名称	数量	評価額 (米ドル)	構成比率 (%)	国名
TOTALENERGIES SE	3,400	(3,570)	(0.06)	France
NUCOR CORP	1,500	(13,425)	(0.21)	United States
CHUBB LTD	800	(200)	(0.00)	Switzerland
GSK PLC	4,400	(660)	(0.01)	United Kingdom
EXXON MOBIL CORP	1,600	(6,920)	(0.11)	United States
BANK OF MONTREAL	1,700	(1,063)	(0.02)	Canada
UNILEVER PLC	2,700	(1,283)	(0.02)	United Kingdom
WW GRAINGER INC	200	(6,160)	(0.10)	United States
CANADIAN IMPERIAL BANK OF COMMERCE	3,200	(1,360)	(0.02)	Canada
SANOFI	2,400	(16,440)	(0.26)	France
PEPSICO INC	800	(2,660)	(0.04)	United States
ARCHER-DANIELS-MIDLAND CO	1,800	(135)	(0.00)	United States
CATERPILLAR INC	600	(2,985)	(0.05)	United States
CONSOLIDATED EDISON INC	1,300	(357)	(0.01)	United States
BANK OF NOVA SCOTIA	2,100	(3,045)	(0.05)	Canada
COCA-COLA CO	2,000	(1,260)	(0.02)	United States
FORTIS INC/CANADA	2,200	(7,095)	(0.11)	Canada
AUTOMATIC DATA PROCESSING INC	500	(2,575)	(0.04)	United States
MCDONALD'S CORP	400	(2,990)	(0.05)	United States
WALMART INC	700	(424)	(0.01)	United States
AT&T INC	5,600	(616)	(0.01)	United States
AFLAC INC	1,500	(1,650)	(0.03)	United States
MCCORMICK & CO INC/MD	1,200	(4,500)	(0.07)	United States
KIMBERLY-CLARK CORP	700	(1,032)	(0.02)	United States
PPL CORP	3,300	(2,805)	(0.04)	United States
NEXTERA ENERGY INC	1,300	(2,340)	(0.04)	United States
COLGATE-PALMOLIVE CO	1,000	(950)	(0.01)	United States
FRANKLIN RESOURCES INC	2,900	(3,190)	(0.05)	United States
ABBOTT LABORATORIES	800	(408)	(0.01)	United States
REALTY INCOME CORP	1,400	(70)	(0.00)	United States
SHERWIN-WILLIAMS CO	300	(2,340)	(0.04)	United States
CLOROX CO	400	(1,120)	(0.02)	United States
ESSEX PROPERTY TRUST INC	300	(435)	(0.01)	United States
T ROWE PRICE GROUP INC	600	(3,060)	(0.05)	United States
EXPEDITORS INTERNATIONAL OF WASHINGTON INC	600	(1,605)	(0.03)	United States
MERCURY GENERAL CORP	1,300	(195)	(0.00)	United States
株価オプション取引合計		(100,923)	(1.58)	

(注) () 内の数値はマイナスの数値です。

通貨オプション取引

銘柄名称	数量	評価損益 (米ドル)	構成比率 (%)
JPY Put USD Call @ 133 OTC Opt	6,000,000	(38,466)	(0.60)
通貨オプション取引合計		(38,466)	(0.60)

(注) () 内の数値はマイナスの数値です。

あおぞら・マネー・マザーファンド

第9期

決算日 2023年3月15日

(計算期間：2022年3月16日～2023年3月15日)

「あおぞら・マネー・マザーファンド」は、2023年3月15日に第9期の決算を行いました。

以下、法令・諸規則に基づき、本マザーファンドの第9期の運用状況をご報告申し上げます。

ファンド名	あおぞら・マネー・マザーファンド
ファンド形態	親投資信託
投資目的	安定した収益の確保を図ることを目的として運用を行います。
主な投資対象	本邦通貨表示の短期公社債等を主要投資対象とします。
主な投資制限	①株式への直接投資は行いません。株式への投資は転換社債を転換および新株予約権（転換社債型新株予約権付社債の新株予約権に限ります。）を行使したものに限り、株式への投資割合は信託財産の純資産総額の5%以内とします。 ②投資信託証券への投資割合は信託財産の純資産総額の5%以内とします。 ③外貨建資産への投資は行いません。
委託会社	あおぞら投信株式会社
決算日	毎年3月15日

■最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額	期 騰 落 中 率	債 組 入 比	券 率	純 資 産 額
第5期 (2019年3月15日)	円 9,972	% △0.1		% —	百万円 100
第6期 (2020年3月16日)	9,962	△0.1		—	99
第7期 (2021年3月15日)	9,952	△0.1		—	99
第8期 (2022年3月15日)	9,942	△0.1		—	99
第9期 (2023年3月15日)	9,932	△0.1		—	99

■当期中の基準価額等の推移

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率	債 組 入 比	券 率
(期 首) 2022年3月15日	円 9,942	% —		% —
3月末	9,942	0.0		—
4月末	9,941	△0.0		—
5月末	9,940	△0.0		—
6月末	9,939	△0.0		—
7月末	9,939	△0.0		—
8月末	9,938	△0.0		—
9月末	9,937	△0.1		—
10月末	9,936	△0.1		—
11月末	9,935	△0.1		—
12月末	9,935	△0.1		—
2023年1月末	9,934	△0.1		—
2月末	9,933	△0.1		—
(期 末) 2023年3月15日	9,932	△0.1		—

(注) 騰落率は期首比です。

運用経過 (2022年3月16日～2023年3月15日)

基準価額の推移 (2022年3月16日～2023年3月15日)



基準価額の主な変動要因

本マザーファンドの基準価額は、当期末において9,932円になりました。期を通じて日銀のマイナス金利政策が継続し、短期金融市場での利回りがマイナスで推移したことから、基準価額が下落しました。

投資環境

2016年1月29日の日銀金融政策決定会合においてマイナス金利を導入したことから、無担保コール翌日物が-0.04%前後の水準で推移すると同時に、国庫短期証券(3ヵ月物)の利回りも-0.30%~-0.05%で推移しました。

当該投資信託のポートフォリオ

本邦通貨表示の短期公社債等を主要投資対象とし、安定した収益の確保を図ることを目的として運用を行いました。主要投資対象となっていた第336回利付国債(2年)が2016年1月に償還を迎えた後、有担保コール翌日物および金銭信託による運用を続けてきましたが、当期末時点では有担保コール翌日物が主要投資対象となっています。

今後の運用方針

今後も当初の運用方針に従い、引き続き、本邦通貨表示の短期公社債等を主要投資対象とし、安定した収益の確保を図ることを目的として運用を行います。

■ 1万口当たりの費用明細 (2022年3月16日から2023年3月15日まで)

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
(a) その他費用	円 0	% 0.000	(a) その他費用 = $\frac{\text{【期中のその他費用】}}{\text{【期中の平均受益権口数】}}$ 期中の平均基準価額は9,937円です。 金銭信託にかかる手数料
(その他)	(0)	(0.000)	
合計	0	0.000	

(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各項目毎に円未満は四捨五入してあります。

(注3) 「比率」欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■ 利害関係人との取引状況等 (2022年3月16日から2023年3月15日まで)

(1) 利害関係人との取引状況

当期における利害関係人との取引はありません。

(2) 売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

当期における売買委託手数料の支払いはありません。

■ 組入資産の明細 (2023年3月15日現在)

該当事項はありません。

■ 投資信託財産の構成

2023年3月15日現在

項 目	当 期		末	
	評 価	額	比	率
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他		千円		%
		99,413		100.0
投 資 信 託 財 産 総 額		99,413		100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2023年3月15日) 現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	99,413,662円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	99,413,662
(B) 負 債	695
未 払 解 約 金	423
未 払 利 息	272
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	99,412,967
元 本	100,088,915
次 期 繰 越 損 益 金	△ 675,948
(D) 受 益 権 総 口 数	100,088,915口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額(C/D)	9,932円

(注1) 第9期首元本額は100,089,771円、期中追加設定元本額は0.0円、期中一部解約元本額は856円です。

(注2) 1口当たり純資産額は0.9932円です。

(注3) 純資産総額が元本総額を下回っており、その差額は675,948円です。

(注4) 期末における元本の内訳

あおぞら・マネーファンド (適格機関投資家専用)	99,988,924円
あおぞら・世界配当成長株ベガ・ファンド (毎月分配型)	99,991円

※本マザーファンドは監査対象ではありません。

■損益の状況

自2022年3月16日 至2023年3月15日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	△ 99,040円
支 払 利 息	△ 99,040
(B) 信 託 報 酬 等	△ 299
(C) 当 期 損 益 金(A+B)	△ 99,339
(D) 前 期 繰 越 損 益 金	△576,615
(E) 解 約 差 損 益 金	6
(F) 計 (C+D+E)	△675,948
次 期 繰 越 損 益 金(F)	△675,948

(注) 損益の状況の中で(E)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

<お知らせ>

公告を掲載するURLが変更となったため、信託約款に所要の変更を行いました。

(信託約款変更適用日：2023年4月25日)

変更前	変更後
http://www.aozora-im.co.jp	https://www.aozora-im.co.jp